

2013年9月11日

「第7回 ASP・SaaS・クラウドアワード2013」において データセンター部門の総合グランプリを受賞

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(略称：ASPIC)が2013年9月9日に発表した「第7回 ASP・SaaS・クラウドアワード2013」において、データセンター部門の総合グランプリを受賞しました。

<受賞内容>

- ・データセンター部門 総合グランプリ
「[東京第6データセンター](#)」



(参考1) 東京第6データセンターの概要

総延床面積約22,000㎡(約3,000ラック相当)と都内最大規模を誇り、コストパフォーマンスに優れ、利便性・耐災害性・信頼性・拡張性など最新のデータセンターに求められるあらゆる要素を備えています。2013年4月23日より提供を開始しています。

(参考2) ASP・SaaS・クラウドアワードの概要

ASP・SaaS・クラウドアワードは、日本国内で優秀かつ社会に有益なASP・SaaSクラウドサービスを実現しているアプリケーション・コンテンツ提供・オンデマンドサービス、データセンターなどのネットワークを活用したサービス全般について表彰するものです。

エントリー部門は、ASP・SaaS部門、PaaS・IaaS部門、データセンター部門、ユーザ部門の4部門に分かれ、審査はエントリー事業者に関連のない有識者からなる委員会を設置して、公平な観点から選定し表彰します。これによって、各事業者の事業拡大の支援とASP・SaaSクラウド関連業界の活性化、社会情報基盤の健全な育成さらには日本経済の発展に寄与することを目的としています。

(参考3) ASPICの概要

ASPIC(NPO法人ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム)は1999年設立以来、ASP・SaaS事業者、官公庁などの協力を得て、ASP・SaaSの普及啓発、市場創造などの活動を行い、ASP・SaaSを社会インフラシステムを支える重要なビジネスモデルとして位置付け、(1)

情報提供・公開・共有 (2)ビジネス支援 (3)政策・制度立案支援 (4)コンサルティング受託等の活動を行っている団体。